

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成28年3月25日

計画の名称	1 宇都宮市における安全で快適な緑の保全と創出																		
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度 (5年間)			交付対象	宇都宮市														
計画の目標	安全・快適で緑豊かな都市空間の実現に向け、市民が身近な自然とふれあい、憩える環境づくりを進めるため、緑地・樹林地等の保全・育成を図る。また、地域のコミュニティ形成の場となる緑の拠点づくりを推進するため、緑の量を増大させるとともに、既存ストックを有効活用しながら質の向上も図り、市民に親しまれる魅力ある緑の創出を目指す。																		
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> H26までに、都市公園面積22,300㎡の増加を目指す。 																		
定量的指標の定義及び考え方	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="3">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H22当初)</th> <th>中間目標値 (H24末)</th> <th>最終目標値 (H26末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>534.6ha</td> <td>535.4ha</td> <td>536.9ha</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>								定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)	534.6ha	535.4ha	536.9ha	
	定量的指標の現況値及び目標値			備考															
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)																
	534.6ha	535.4ha	536.9ha																
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,475 百万円	A	1,348 百万円	B	0 百万円	C	127 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	8.6%									

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
事業策定主体（緑のまちづくり課、公園管理課）にて評価を実施	平成27年度（事業終了後） 公表の方法 宇都宮市HPにおいて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業															
A1 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
1-A1	公園	一般	宇都宮市	直接	宇都宮市	都市公園事業（宇都宮鶴田第2公園）	公園整備 A=15,000㎡	宇都宮市						263	供用開始
1-A2	公園	一般	宇都宮市	直接	宇都宮市	都市公園事業（鶴田沼緑地）	緑地保全 A=211,000㎡	宇都宮市						811	継続
1-A3	公園	一般	宇都宮市	直接	宇都宮市	都市公園事業（戸祭山緑地）	公園整備 A=23,000㎡	宇都宮市						274	継続
合計												1,348			
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
合計												0			

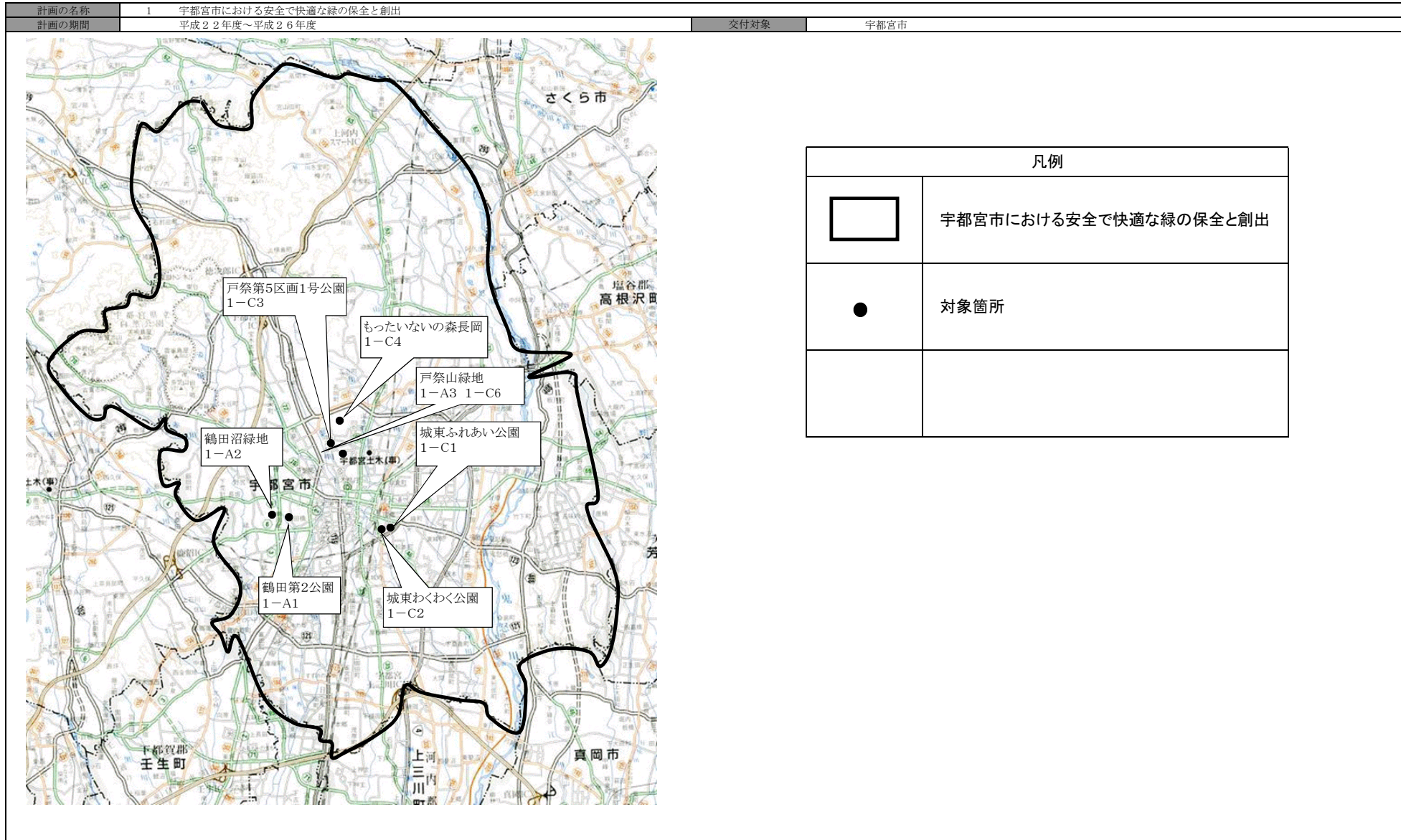
番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
----	----------------------	----

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
1-C1	公園	一般	宇都宮市	直接	宇都宮市	城東ふれあい公園整備事業	公園整備 A=2,000㎡	宇都宮市						34	供用開始
1-C2	公園	一般	宇都宮市	直接	宇都宮市	城東わくわく公園整備事業	公園整備 A=4,300㎡	宇都宮市						65	供用開始
1-C3	公園	一般	宇都宮市	直接	宇都宮市	戸祭第5区画1号公園整備事業	公園整備 A=1,000㎡	宇都宮市						18	供用開始
1-C4	公園	一般	宇都宮市	直接	宇都宮市	もったいないの森長岡植樹事業	市民協働による森づくりのための普及啓発活動	宇都宮市						4	継続
1-C6	公園	一般	宇都宮市	直接	宇都宮市	戸祭山緑地土壌調査	畜場解体後の緑地整備に伴う土壌調査	宇都宮市						6	完了
合計												127			

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
1-C1	街区公園の整備により、地域のコミュニティ形成の場となる拠点を確保し、居住環境の向上を図る。	
1-C2	街区公園の整備により、地域のコミュニティ形成の場となる拠点を確保し、居住環境の向上を図る。	
1-C3	街区公園の整備により、地域のコミュニティ形成の場となる拠点を確保し、居住環境の向上を図る。	
1-C4	長岡最終処分場跡地を森に復元するため市民協働による植樹を行い、緑を守り育てることの大切さを普及啓発していく。	
1-C6	緑地利用者にとって安全で安心な畜場建設以前の良好な樹林地の復元を図る。	

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・宇都宮鶴田第2公園等の整備が完了したことにより都市公園の面積が増加し、美しく潤いのある都市空間と市民に親しまれる魅力ある緑を創出することができた。		
II 定量的指標の達成状況	指標①(都市公園 供用開始の告示 を行った公園面積)	最終目標値	536.9ha	目標値と実績値 に差が出た要因
		最終実績値	536.9ha	
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		<ul style="list-style-type: none"> ・宇都宮鶴田第2公園において地元自治会で公園愛護会を立ち上げるなど、地域活動の場、地域コミュニティの場として、有効活用されている。 ・都市緑地において用地取得や整備を行うことにより、緑が保全・育成された。それに伴い、今後、市民ボランティアによる活動が活性化され、様々な用途に緑地が活用されるなど、身近な自然とふれあい、憩える環境を市民及び来訪者へ享受することができる見込みである。 		
3. 特記事項(今後の方針等)				
今後も引き続き用地取得及び整備等を行い、緑の量を増大させるとともに、地域のコミュニティ形成の場となる緑の拠点づくりを推進する。				

市街地整備



凡例	
□	宇都宮市における安全で快適な緑の保全と創出
●	対象箇所